

メロウ倶楽部千葉グループ主催第6回『日本の自然と風景』写真展完了報告

<開催目的>

1. メロウ倶楽部千葉Gのオフ会活動の一環として写真展の企画・準備・集客・開催・打ち上げなどを通じてGメンバーの協調と親睦をより深いものにする。
2. 地域の公共の場における写真展開催を通じてメロウ倶楽部千葉Gの活動を宣伝、写真とパソコンに興味のある地域シニアを千葉G勉強会へ体験参加を募り、会員増加へつなげる。
3. 地域住民のひと時の癒しとプチ・コミュニティの場として写真展を開催、各出展者が供出する写真のプレゼントなどによってより多くの人たちに喜んでいただけることにより、ささやかながら地域社会貢献活動としての満足感と次の写真活動に向けたモチベーション高揚につなげる。

<開催期間>

2013年7月17日（水）～19日（金）
10時～18時（最終日のみ17時）

<開催場所>

京成本線及び東葉高速の勝田台駅の
ステーション・ギャラリー（八千代市の
管理施設で無料、ただし半年前からの
抽選予約と市内在住者の利用が前提）



<活動内容>

1. 作品の展示： 合計22点（写真テーマ： 日本の自然と風景）

- 作品サイズ内訳： A4＝11点、
A3ノビ＝11点
- 出展者数： 10名
- 写真の印刷と額装：
各出展者用意、パソコンで印刷
- 作品毎のキャプション展示：
各出展者から各種撮影データと
コメント及び画像を収集し担当の
世話役が事前検討のためHPに
アップ、キャプションカードは
メロウ倶楽部ロゴ入りで印刷して
当日展示。



2. 写真展集客とメロウ倶楽部千葉Gへの勧誘に向けた活動

- ー 1 集客用ポスター作成・展示と案内ハガキの作成と配布及びSNSの活用
 - ・ A2サイズポスター2枚を会場に、その他A3サイズポスター1枚を近隣へ展示。
 - ・ 案内ハガキ60枚を千葉Gメンバーが手分けして友人、ご近所知り合いなどへ配布
 - ・ FaceBook イベント機能にて案内・招待

－ 2 メロウ倶楽部千葉Gの活動紹介と勧誘ツールの作成と実施

- (1) 勉強会活動概要と体験参加募集を記載したチラシ作成と配布（添付資料参照）
 - ・ 70部印刷し自由に持ち帰りができるよう会場に設置
- (2) 『写真とパソコンの連携』への興味誘起に向けた実演・実習体験コーナーを設置
 - ・ ノートPCに以下の実演・実習体験できる環境を構築
 - ・ 説明資料を作成、70部印刷して自由に持ち帰れるよう会場に設置（添付資料）
 - パソコンソフトによる簡単な写真編集について、サンプル写真とソフトを準備
 - ・ 傾いたり歪んで撮れた写真の補正（4事例）
 - ・ 赤っぽく、青っぽく写った写真を見た目に近づけより印象深く（3事例）
 - 複数枚の写真を使ってBGM付スライドショーやムービーにする
 - ・ デジタル写真の高画質と高解像度を維持しBGM付スライドショーに（4事例）
 - ・ 切替効果、テロップ、クレジット、BGMなどを入れてムービーに（3事例）
 - ・ カメラの機能でスローモーション撮影動画風にする（1事例）



3. 来場者用プレゼント写真の設置

- ・ 各出展者から3日間でA4サイズ及び2Lサイズの写真合計約400枚が供出され自由に持ち帰ることができるよう設置。



<活動結果>

1. 来場者の動向

1) 来場者数

- ・ 初日：133名、2日目：166名、最終日：117名 合計：416名
- ・ 昨年までの5月開催と違い猛暑続きの7月で人の出自体が減っているためこれまでよりは少なかったが、暑さの割には他の展示会より来場者数は多かったようである。

2) 来場者の顔

- ・ 今年の特徴は近くにあるプロの写真家が経営する写真教室の代表が初めて記帳に訪れコメント、続いて事務局と思われる人も来場し記帳・コメント、どうも敵情視察なのかと想像してたら最終日に教室の人間ではないがITコンサルタントとして教室の相談にのってる人が実演・実習体験コーナーに興味を示し、色々質問された。どうやら同教室がデジタル化対応に出遅れて写真の現像や印刷、見せ方に困っている様子がうかがえた。

3) 来場者の主な感想

- ・ 素敵な風景で癒される
- ・ 瞬間をうまく捉えていて凄い。
- ・ 綺麗な花の写真で素敵
- ・ 絵を描いているので写真を参考にしたい。

2. メロウ倶楽部千葉Gへの興味を抱いた来場者

- ・ 用意した2種類のチラシは合計約120部がお持ち帰りとなった。
- ・ 開催期間中に会場にて及び電話で質問、問い合わせいただいた来場者：3名
- ・ 昨年までの実績は 入会者数：3名、体験参加者数：2名

3. メロウ倶楽部会員の参加状況

- ・ 出展者：10名（内2名は非会員だが地域の写真展協力者、6名は世話役）
- ・ 出展者以外の会員見学来場者：9名
- ・ 打ち上げ&懇親会参加者：13名（内4名は神奈川、東京からの会員）



<その他>

これまでは出展作品の偏りの事前確認、最終選定及び展示イメージを決めるべく、事前に額装済みの写真を集めて集会場で並べて世話役が検討会を行っていたが、開催当日の額の運搬など手間がかかるためやり方をWEBで行うべく試行した。

秋空さんをお願いして個人のホームページに全作品の画像とキャプション・データを掲載して事前レビューを行い、額装済みの作品は開催当日に出展者が自ら持参する方式にし効率的な運用がはかれた。

事前レビューのためにWEBに作ったものだったが、せつかくなのでWEB写真展として期間限定・メロウ倶楽部会員限定で公開することとした。 遠方のため見学できなかった方、体調不良でお出かけになれなかった方などにぜひご覧いただければ幸いである。

(メロウ倶楽部関東掲示板及びオフ会室にこの報告書を倶楽部のトップページ『催し物報告』にアップした旨、お知らせするときにあわせてWEB写真展の見方に付いて案内を掲載済み)

以上

- 添付資料：1. メロウ千葉Gの活動概要紹介と勉強会体験参加募集のチラシ
2. 実演・実習体験説明用のチラシ

パソコン、デジタルカメラ、スマホ、タブレット端末などをご一緒に使いこなしませんか！！

メロウ倶楽部千葉グループは主に写真やビデオ、音楽などのデジタルマルチメディアを通じてパソコンやその他デジタル機器の使い方を勉強するアクティブ・シニアの集まりです。月に一回半日、千葉市生涯学習センターにて以下のコーナーを設けて勉強会を実施、終了後は懇親会を行っています。時々、オフ会として撮影会なども行っています。

- パソコンの基礎のコーナー：
 - ・パソコンで困った多くの事例をあげその解決策の資料や実習用ソフトやサンプルなどの教材 DVD を準備、実演及び実習を行う。
 - ・『パソコンお悩み相談』コーナーではご自分のノート PC を持ち込んで相談対応
 - ・写真、動画、音楽に関連したフリーソフトの紹介と使い方の実演と実習
- エンターテイメント・コーナー：
 - ・デジタル写真やビデオ、音楽の編集
 - ・スライドショーやムービーの作成の実習
 - ・フォトブックの作成
 - ・フォトカレンダーの作成
- デジタルニューテック・コーナー：
 - ・パソコン関連の最新デジタル機器やスマホ、タブレット端末などの使い方について
- デジタル作品発表コーナー：
 - ・写真やビデオ、デジタル絵画などの作品発表会

<教室の風景>

- ・一人一台の PC
- ・ Windows 7
- ・ Printer/Scanner 付



■メロウ倶楽部ホームページ: <http://www.mellow-club.org/>

- ◆体験参加ご希望の方は右の名刺の問合せ先までメールまたはお電話ください。ご興味のある方も体験参加してから入会を決めていただいても結構です。
 - ・参加費：¥ 5 0 0（施設利用費及び資料費など含む）
 - ・USB メモリーでフリーソフトや説明資料などをコピーしてお持ち帰りになれます。

会員
会員
会員
会員
会員

小松崎興太郎
シニア IT アドバイザー（富士通ラーニングメディア認定）
シニアライフアドバイザー（シニアビジネス財団認定）

携帯電話：090-1736-1027
携帯メール：kkoutaro@t.vodafone.ne.jp
PCメール：kkoutaro@dp.u-netsurf.ne.jp
自宅住所：〒262-0045 千葉県千葉市花見川区作新台 2-23-1



写真の編集・スライドショー実演コーナー



ノートPCにて以下の実演と実習体験ができます、視聴ご希望、実習ご希望

及びご質問のある方は係員にお申し出ください。

メロウ倶楽部千葉グループ

1. パソコンソフトによる簡単な写真の補正事例 (Photoshop Element 9を使用、フリーソフトGIMPでも可能)

-1. 建物や地面などが傾いたり歪んで撮れてしまった写真を補正する

(1)『回転』ツールを使用した写真

写真A



写真B

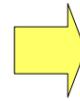


(2)『変形』ツールを使用した写真

写真C



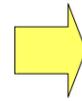
遠近法



写真D



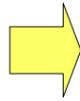
自由変形



-2. 赤っぽい、青っぽい、黄色っぽく写ってしまった写真を見た目通りに近づけ、さらにより印象深いものにする

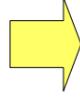
(1)『色温度』ツールを使用した写真

写真E



(2)『色温度』、『シャドウ』、『ハイライト』ツールを使用した写真

写真F



2. 複数枚の写真を使ってスライドショーやムービーを作成する(Windows Movie Maker及びフリーソフト)

-1. オリジナル写真の画質と高解像度を維持したままでフリーソフトXnViewでBGM付スライドショーにする

作品-A 『天空のドラマin立山』 作品-B 『新春・都会の黄昏』 作品-C 『トワイライトタイムin湘南』 作品-D 『ダルマタ陽』



-2. 画面の切り替え効果やテロップ、クレジット、BGM、ナレーションなど入れてムービーメーカーでビデオ風にする

作品-E 『天空のドラマin立山』 作品-F 『ざりがにハンター』 作品-G 『ダイサギのランチタイム』



-3. カメラ側で連続撮影した写真をスローモーション撮影動画風に変換する

方法 (1)カメラの『微速度撮影』機能を使用して撮影、そのまま動画として使用する。

(2)カメラの『インターバルタイマー』機能を使用して撮影後、パソコンソフトでスライドショー動画に。

作品-H 『雪の雫』



方法(1)にて撮影

以上の写真編集、スライドショー作成、動画作成に関する実際の実習はメロウ倶楽部千葉Gで実際にほとんど行ったものです。月例勉強会には体験参加が可能ですので別紙『メロウ倶楽部千葉Gの活動概要紹介』をご参照ください。